



県立十日町病院 便り

2019.6.1

県立十日町病院 広報誌



病院の理念「命の尊厳・信頼と安心の病院」を目指して

- ・患者さんを中心とする医療の展開と、安全管理に努めます
- ・高度医療の充実と、救命救急医療の機能強化に努めます
- ・地域の中核的な病院として、他の医療施設との連携に努めます
- ・優しさと思いやりのある接遇と、医療技術の研鑽に努めます
- ・安らぎと潤いのある、快適な療養環境の提供に努めます
- ・改善に積極的に取り組み、経営の健全化に努めます

病院長挨拶



平成から令和となりました。みなさまの生活、自分の周囲に何か変化がありましたでしょうか。わが十日町病院ですが、新病院建築も最終章を迎え、その白亜の建物と対をなして十日町市・医療福祉総合センター（そして看護学校）がついに姿を現しました。これからはハード面のみならず、ソフト面の変革が求められ、病院職員のみならず、患者さん・市民のみなさま方の英知を結集する必要があります。

当院の役割として救急医療は最も優先されるべき業務ですが、普段の健康管理への関わりも重要な業務です。昭和から平成にかけて治療医学の進歩は著しく、心筋梗塞や脳梗塞のみならず、がんや難病も治癒が期待できる時代となりました。しかし、病気になる前にやれることが沢山有ることもわかってきました。「生活習慣病」という言葉がその事をよく表しています。体重をコントロールし、適度に運動し、煙草を吸わず深酒もせず・・・まあ「わかっちゃいるけどやめられない」：スーダラ節（作詞：青島幸男 1961年）。医学の進歩に比べて、人の意識が変わりにくいのも事実ですね。自分の世代はともかく、令和生まれの赤ちゃんそれぞれが、悔いのない人生を送れるような「医療」をめざしたいと思います。

吉嶺 文俊(59)

『うおぬま・米ねっとカード』をおもちですか

『米ねっと』とは

魚沼医療圏域（南魚沼市・十日町市・魚沼市・湯沢町・津南町）内の病院、診療所、薬局等が IT 技術を活用し、患者さんの診療情報を共有することで、地域全体の医療機関が一つの病院のように連携して医療を提供する仕組みです。この仕組みを利用することで、効率的で安全・安心な医療を提供することを目指しています。

お申し込み

十日町病院をはじめ、魚沼圏域（南魚沼市・十日町市・魚沼市・湯沢町・津南町）内の各診療所、薬局等で申し込みができます。





よろしく
お願ひします

4月から着任した医師の紹介



倉石 達也 医師

出身地 上越市三和区
趣味 自転車（ツールド妻有に毎年出ています）

9年ほど前にも一度十日町病院でお世話になっています。十日町病院の働きやすさと十日町の自然豊かな環境と住む人の良さに惹かれ、再度異動を希望しました。整形外科専門医、手外科専門医の次は十日町の専門医を目指して頑張ります。十日町にきて美味しいものばかり食べて肝機能や尿酸値が急上昇していますが、そろそろ暖かくなってきたので十日町のまちを自転車で走って気をつけたいと思っています。



黒川 允 医師

出身地 長岡
趣味 動画鑑賞

初めまして、黒川 允（みつるではなく「まこと」と読みます）と申します。平成17年自治医大を卒業し、佐渡を中心に地域医療をしておりました。入局は新潟大学呼吸器・感染症内科（昔の第2内科）で、その中でも気管支喘息を中心としたチームで研究などしておりました。呼吸器以外の疾患でも役に立てたら幸いです。よろしくお願いいたします。



谷 知行 医師

出身地 新潟
趣味 DIY

こんにちは。今年度から十日町病院で小児科医として勤務しています。十日町に住むのは初めてですが、観光地やおいしい食べ物が多く休みは十日町生活を満喫しています。体がなまりきっているので、登山などのアウトドアも計画中です。小児科領域に限らず幅広く勉強し、十日町の医療に貢献していきますのでよろしくお願いいたします。





医療トピックス

～がん免疫療法と免疫チェックポイント阻害剤～

内科部長 角道 祐一



最近、「がん免疫療法」という言葉を耳にする機会が増えて来ました。がん免疫療法でいま最も注目されている薬剤が免疫チェックポイント阻害剤 (immune checkpoint inhibitors : ICI) です。がん免疫療法につながる研究をした日本人研究者が昨年ノーベル生理学・医学賞を受賞したことも記憶に新しいですね。がん治療の三本柱とされてきた手術、薬物療法、放射線療法につづく第四の治療法として登場してきたのが、がん免疫療法です。

免疫とは自分自身である「自己」とそうでない「非自己」を識別して、「非自己」を排除するシステムです。免疫システムはもともと私たちの体に備わっていて、例えば感染症の原因となる細菌やウイルスといった微生物は、「非自己」と認識され体外に排除されます。では、がんの場合はどうでしょうか。がんは放っておくと私たちの生命を脅かす病気ですから、出来ることなら「非自己」と認識され排除されて欲しいものです。しかし、がんは基本的には「自己」の正常な細胞から発生したもののなので、「非自己」として排除されるのはなかなか容易ではありません。ところが近年、がんが免疫システムから逃れているメカニズムが次第に明らかにされてきたことで、がん免疫療法の道が開けました。

がん細胞を「非自己」と認識して攻撃する免疫系細胞の1つにT細胞という細胞があります。しかし、がん細胞は「非自己」と認識したT細胞からの攻撃を回避するため、その活性化にブレーキをかけるための巧妙な仕掛けを持っています。このブレーキに相当するのが免疫チェックポイント分子と呼ばれるものです。ICIはこのチェックポイント分子を阻害する、つまりブレーキを解除することができます。ブレーキが解除されてアクセルが解放されることで、T細胞はがん細胞を攻撃し排除するのです。

現在国内で承認されているICIには、オプジーボ[®]、キイトルーダ[®] (抗PD-1抗体)、ヤーボイ[®] (抗CTLA-4抗体)、テセントリク[®]、イミフィンジ[®] (抗PD-L1抗体)などが挙げられます。これらは、肺がん、腎がん、悪性黒色腫、頭頸部がん、胃がん、その他特定の条件を満たす固形がんなどに対して効果が認められていて、保険適応となっています。病状にもよりますが、当院でもこれらの治療を受けることが可能です。現在では、ICIの単独投与だけではなく、既存の抗がん剤と組み合わせや、治療効果を予測するためのバイオマーカー探索などICIに関連した研究が盛んに行われています。今後、がん免疫療法を中心にがん治療がますます進歩していくものと期待が寄せられています。





受付時間
通常 8:30~11:00

診療科一覽表

令和元年 6月1日現在

受付終了時間が異なる診療科は、
整形外科・外科 10:00
小児科 10:30



科別	担当別	月	火	水	木	金
内科	新患 O3	堀 好寿	齋藤 悠	角道祐一	黒川 允	廣田菜穂子 / 大学医師(小泉) (隔週)
	A 06	兼藤 努	角道祐一	堀 好寿	循環器内科 松尾佑治	臨時医師(塚田)
	A 07	松尾佑治	黒川 允	黒川允 / 大学医師(菅浦川) (隔週)	齋藤 悠	齋藤 悠
	A 08	10:30~ 廣田菜穂子	腎臓内科	総合診療科 大関明樹 / 吉嶺文俊	消化器内科 (第2・4)	内分泌(第1・3) 心臓血管外科 (第2・4)
	腹・頸部超音波 A05	(エコー) ~10:00 廣田菜穂子		(エコー) 兼藤 努	(エコー) 技 師	(エコー) 角道祐一
	その他			巡回診療 吉嶺文俊 / 大関明樹	呼吸器内科 大学医師(隔週) (高田/長谷川) 【神経内科外来】	臨時医師(清野) 【眼科外来】
	内視鏡	午前 大学医師 午後 廣田菜穂子 / 兼藤 努			大学医師 兼藤 努 / 齋藤 悠	廣田菜穂子 大学医師
外科	新患 A01	福成博幸	水戸正人	林 哲二	渡邊明美	林 哲二
	再診 A02		福成博幸		福成博幸	
整形外科	1診 B13	村岡 治	大学医師(福原)	倉石達也	大学医師(富山)	第3 大学医師(石川) 第4 臨時医師(中園) (不定期)
	2診 B12	井瀨慎弥	井瀨慎弥	村岡 治	村岡 治	井瀨慎弥
	3診 B11	倉石達也	大学医師(今井) (第1・3午後)	井瀨慎弥	倉石達也 / 井瀨慎弥	村岡治 / 倉石達也
	その他	秦 命賢		秦 命賢		秦 命賢
産婦人科	婦人科 C24	小菅直人	小菅直人	小菅直人	小菅直人	小菅直人
	産科 C22			大学医師	魚沼基幹病院医師	(第1・3・5) 大学医師
小児科	D38	金山哲也	谷 知行	(第1・3・5) 金山哲也 (第2・4) 谷 知行	臨時医師(高野)	金山哲也
脳外科	B15	9:30~ 臨時医師(河野)	臨時医師(河野)		魚沼基幹病院医師	大学医師
泌尿器科	D33	大学医師		大学医師		大学医師
耳鼻咽喉科	D31	魚沼基幹病院医師	大学医師	魚沼基幹病院医師	臨時医師(浅野)	大学医師
脳神経内科	B16		大学医師	臨時医師(山崎) (第1・2・3・5)		大学医師
歯科口腔外科		中村貴文	中村貴文	中村貴文	中村貴文	中村貴文
		岡本祐一	岡本祐一	岡本祐一	岡本祐一	岡本祐一

【歯科口腔外科 受付時間】 予約制：午前8時30分~午前12時 / 午後1時30分~午後4時 (原則紹介状をお持ちの方)

【特殊外来】	小児科	— 小児慢性疾患(毎日)	午後2時30分
		— 乳児健診(毎週木曜日)	午後2時30分
		— 1ヶ月健診(毎週火曜日)	午後1時30分
		— 予防注射(毎週水曜日)	午後2時00分
	内科	— ペースメーカー外来(第1木曜日)	
	産科	— 助産外来(毎週木/第1・3金曜日)	午後1時~4時
		— 1ヶ月健診(毎週火曜日)	午後2時
		— フォローアップ外来(毎週水曜日)	午後1時~3時
		— 母乳相談室(要相談)	
		— パパママ教室(第2・4金曜日)	午後1時30分~4時
	眼科	— 予約制(毎週金曜日)	午後2時~3時
	皮膚科	— 予約制(毎週火曜日)	午後2時~

お問い合わせ先	新潟県立十日町病院 広報委員会 〒948-0065 十日町市高田町3丁目南32番地9 TEL025-757-5566 FAX 025-752-3955	編集後記	いつも十日町病院広報誌をお読み頂きありがとうございます。皆様のご協力のもと、滞りなく院外報・院内報が発行できておりますことに感謝申し上げます。本年も、地域に密着したさまざまな情報を発信していけたらと思っております。どうぞよろしくお願い致します。 <div style="text-align: right;">角道祐一</div>
---------	--	------	--